

助成事業申請書 (手引き)

※必ず7枚以内でまとめてください

公益財団法人あいちコミュニティ財団
「あいち・なごや子どもとつくる基金」2016年度助成先募集
2017年度助成事業「ホップ」申請書

投函日をご記入
ください。

公益財団法人あいちコミュニティ財団 御中

申請日： 年 月 日

1. 申請団体について

(1) 基本情報 (※のみ【公開】 / 【公開】は「あいち・なごや子どもとつくる基金」寄付者や最終 (公開プレゼンテーション) 選考の参加者に公開します。)

事業名 (※)	万円単位でご記入ください。	
申請金額 (※)	万円	
(ふりがな) 団体名 (※)	団体名ではなく事業名をご記入ください。	
(ふりがな) 代表者氏名 (※) (役職)	(代表印を押印ください。(印)
団体所在地 (※)	〒	ビルやマンション名もご記入ください。
(ふりがな) 担当者氏名 (役職)	(本申請事業の実務上の責任者となる方をご記入ください。
「あいち・なごや子どもとつくる基金」への寄付	有	いずれかへの参加が必須条件です。
「募集説明会」「個別相談会」への参加	募集説明会 ・ 個別相談会 (○を付けてください)	
認定ファンドレイザー認定者 (○を付けてください)	准認定ファンドレイザー	有 ・ 無
日本ファンドレイジング協会が実施する資格制度です。	氏名：	役職：
	認定ファンドレイザー	有 ・ 無
CANPANでの情報開示レベル★5つ取得	氏名：	役職：
	済 ・ 未	(○を付けてください)

(2) 自団体の強みと弱み、外部環境の機会と脅威 (各項目3つまで)

自団体	【強み】	【弱み】
	資源、顧客サービス、価格、コスト、市場における知名度・評判、環境、人材、財務など	
外部環境	【機会】(社会や世間の傾向、追い風)	【脅威】(団体を取り巻くリスク、向かい風)
	競合他社の動向、市場の伸び、法規制、景気動向、ニーズの変化など	
外部環境は、団体のことではなく、地域や社会のことをご記入ください。		

(3) ミッション、ビジョン、ポジション

自団体が果たす役割 (ミッション)	どんな使命を持った団体かを記入してください。		
地域や社会の 3～5年後のありたい姿 (ビジョン)	自団体ではなく、「地域」や「社会」の近未来像を記入してください。		
他団体が果たす役割 (ポジション)	ビジョンを達成するために連携する他団体名と役割を記入してください。		
		他団体名	役割
	1		
	2		
	3		

(4) これまでの主な事業と成果(補助・助成事業の場合は、補助・助成元と金額も記入してください)

※概要を箇条書きで記入してください。

数が多くて書ききれない場合は、
金額の大きいものから順にご記入ください。

(5) 自団体の3年後のありたい姿【公開】

※本基金による3年継続助成終了時の2020年3月末に、どんな組織や事業になっていることを目指しますか？

2. 申請事業について

(1) 深掘りしたい地域や社会の課題の現状

①課題の当事者【公開】

※課題の当事者はどんな人ですか？ できるだけ具体的に説明してください。

属性 (男女別や年齢層、地域、特徴など)	抱える悩み、困り事	総数	自団体の 受益者数

具体的にご記入ください。

②深掘りしたい課題【公開】

※申請事業で深掘りしたいのは、どんな課題ですか？ 今年度の最終選考会には、小学5～6年生が「子ども委員」として参画する予定です。子どもたちでもわかるように、本事業で深掘りしたい課題について、現時点で明らかになっていることを500字以内で説明してください。

課題を象徴するあいちの数字	
---------------	--

③課題が生じている原因の仮説【公開】

※課題を引き起こしている原因は何だと考えていますか？

④深掘りしたい課題を象徴する写真【公開】

※1枚以上貼り付けて、説明してください。

(2) 解決策の先行事例 (最大3つまで) 【公開】

※深掘りしたい課題の解決策には、どんな先行事例がありますか？

	先行事例 (組織名や事業名、地域等)	先行事例だと思う理由
1		
2		
3		

理由も必ずご記入ください。

(3) 深掘りの目的【公開】

※深掘りすることで何を明らかにし、誰と共有 (誰に発信) することで、どんな変化を生み出したいですか？

(4) 深掘りする概要

※何を、誰に、どうやって深掘りすることを想定していますか？ できるだけ具体的にご記入ください。

	何を？ (内容)	誰に？ (対象)	どうやって？ (方法)
1			
2			
3			

(5) 申請事業で想定する計画と目標

※申請事業実施期間：2017年4月1日～2017年6月30日のうちで任意

(2017年7月は『あいちの課題深掘り BOOK』2016に掲載する記事の校正期間として想定しています。)

	4月	5月	6月
全体の予定	1日 (土) : キックオフ研修 22日 (土) : 調査計画発表会		
1. 事業概要			
(1) 事業内容			
(2) (1)の達成度を 確認する指標			
(3) 数値目標			
2. 事業概要			

上記期間内の事業をご記入ください。

各事業の目標を数字でご記入ください。

(1) 事業内容			
(2) (1) の達成度を 確認する指標			
(3) 数値目標			
3. 事業概要			
(1) 事業内容			
(2) (1) の達成度を 確認する指標			
(3) 数値目標			

(6) 申請事業で想定する実施体制

※役割分担や協力先なども記入してください。

	担当者氏名 会社名	団体との関係	役割・担当業務 (できるだけ詳細に)
1	モグラ (4名程度)	ボランティアスタッフ	
2	地域問題研究所 研究スタッフ等	アドバイザー	
3			
4			
5			

内部の人員体制、外部の協力者、ステークホルダーなど、
できるだけ詳細にご記入ください。

(7) 申請事業の収支予算

※「支出合計」と「収入合計」は金額を同じにしてください。

【支出】

費目	内訳および積算根拠 (単価、個数など)	金額 (円)	
		本助成金	その他収入
	支出合計		

ページをまたがないように
調整してください。

【収入】

	内訳	金額 (円)
1) 本助成金		
2) その他収入		
	収入合計	